



時代は平成から令和へ

JSJ も順調に滑り出す！！

＝第1回目の国際交流で豊かな体験＝

1学期も早1ヶ月半が経過し2ヶ月を迎えようとしています。季節も夏から秋へそして冬に向かっていく今日この頃です。学校では4月に新しい先生方を迎え、始業式、入学式を終え、5月にはジョバーク動物園への遠足、学校参観日（学校説明会）、PTA総会（歓迎会）が行われました。先日は第1回目の国際交流として、ワンダーランド幼稚園に行ってきました。

ワンダーランド幼稚園との交流は伝統的に行われている行事で、本校の子供と幼稚園生が1対1のペアになり、約2時間を過ごします。途中スナックタイムもあり、ペアで食べます。最後は「ヨハネスソーラン」を披露し、一緒に踊ります。子供たちの表情が普段にも増して輝いていました。本校の子供たちは、一人っ子もいますし、遊ぶ人数も限られています。このような機会は子供の心を豊かにしてくれます。伝統ある貴重な交流を今後も大事に続けていきたいと思えます。



◇キーワード

◇めざす学校の姿

◇先生と子供との合言葉

「1に安全、2に教育、3に信頼」

「夢と勇気と元気をもって、みんなで作ろう楽しい学校」

「あいさつが元気、えがおが元気、こころが元気」

<校長室からひとごと>

～若竹のごとく伸びよ、JSJの子等よ～

朝夕の冷え込みが強くなって参りましたが、元気でお過ごしでしょうか。学校では体調を崩す子がちらほら見られるようになりました。季節の変わり目、体調管理に気をつけましょう。

さて、日本では、5月・6月といえば、草木が青々と萌え始める季節です。先日のワンダーランド幼稚園との交流で、子供たちの様子を見てみると、若竹が成長する様子と重なりました。冬の寒さに耐え、成長の時を迎えた筍（たけのこ）は、日毎に成長していきます。いや、時間単位で成長します。この速さ、力強さ、生命力には惚れ惚れします。また、成長するごとに竹の皮を脱ぎ捨て、上へ上へと伸びてゆきます。この成長の様と子供たちの有り様を重ねた若山牧水の歌に「若竹の伸びゆくごとく子ども等よ 真直ぐに伸ばせ身をたましひを」がありますが、この歌は私の大好きな歌の一つでもあります。この歌のように、JSJの子供たちがすくすくと成長するといいなあと感じたところです。

6月は、第2回避難訓練、体験入学ウィーク、テスト週間、第2回国際交流（オランダ子どもの家）、授業参観（仕事を語る会）等の行事があり、日々の学習とともに、諸行事を通して新しい学びを得ることでしょう。

ご家庭でも、行事や勉強のことを話題にされ、子供たちの学習意欲に結び付けて頂ければと思うところです。今月もよろしくお願い致します。

